

# 新型コロナワクチン接種のお知らせ

※この情報は令和3年9月15日現在のもので、変更となる場合があります。



## 12歳から17歳の方へ

個別接種は12歳以上の接種券が届いた方について、取扱医療機関において、国からのワクチン供給量に応じて実施されています。



## 若年層の方へ

### ●ウイルスに感染すると……

- ①若年層の方の大半が軽症で済んでいるとはいえ、**38度を超える高熱、咳が2週間以上続く**などの症状が起こります(重症例や死亡例も報告されています)。
- ②感染者の中には、**今も嗅覚や味覚障害、疲労感、記憶障害などの長引く症状(いわゆる後遺症)**に苦しめられている人もいます。

## ●ワクチンの効果(メリット)

ワクチンには**高い有効性が認められており、ファイザー社製ワクチンでは95%、武田/モデルナ社製ワクチンでは約94%の発症防止効果が確認されています。**

## ●大切な人を守るため、積極的にワクチン接種の検討を

- ①感染しにくくする(自分の健康・命を守る)
- ②人に移さない(家族や友人の健康・命を守る)
- ③安全で安心感のある生活を取り戻し、生活を正常化する
- ④変異ウイルスが誕生する確率を減らすことができる
- ⑤ワクチン接種後に感染しても、症状のある期間を短くしたり、重症化を防ぐ効果がある

大阪市接種会場	中央区 <b>城見ホール</b> (大阪城ホール内) 浪速区 <b>OCAT</b> (大阪シティエアターミナル) 北区 <b>扇町プール</b>	中央区	<b>心斎橋BIGSTEP</b>	阿倍野区	<b>やすらぎ天空館</b>	中央区	<b>中央スポーツセンター</b>
ワクチン	アストラゼネカ社製			武田/モデルナ社製			
接種対象	接種券が届いた <b>40歳以上の市民の方</b> および 個別事情*のある接種する日に18歳以上40歳未満で大阪市民の方 ※アレルギー等でファイザー社製ワクチン、武田/モデルナ社製ワクチンを接種できない方、海外でアストラゼネカ社製ワクチンを1回接種済みの方			接種日において <b>16歳以上の市民の方</b>			
予約方法	①インターネット「予約サイト」 ②電話予約 ☎0570-065670 / ☎06-6377-5670 (9時~21時)						
2回目予約	第1回目の接種会場で原則として8週間後の同じ曜日・時間帯にお取りします。			第1回目の接種会場で原則として4週間後の同じ曜日・時間帯にお取りします。			

大阪府接種会場	<b>マイドームおおさか</b> ほか ※お電話での予約は受け付けておりません。	自衛隊接種会場	<b>グランキューブ大阪</b> (大阪府立国際会議場)
予約サイト  LINE予約  問合せ	モデルナ社製ワクチン専用窓口 ☎06-6442-6000 (8時30分~21時) アストラゼネカ社製ワクチン専用窓口 ☎06-6442-6050 (8時30分~21時)	予約サイト  LINE予約  予約・問合せ ☎0570-080-770 (7時~21時)	

問合せ **大阪市新型コロナワクチンコールセンター** (9時~21時受付・年中無休) ☎0570-065670 / ☎06-6377-5670  
 ワクチンパスポートの発行に関するお問い合わせはコールセンターまでお願いします。



## 予告 ツルラボ17 (鶴見区地域活動研究会)

令和3(2021)年12月から、鶴見区内すべての地域が「地域・事業者との連携による新たなペットボトル回収・リサイクルシステム(みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクト)」に参画することになりました。大阪市24区の中で全地域が実施するのは鶴見区のみです。身近なリサイクルから環境の取組みについて考えてみませんか。

**テーマ** 環境  
**日時** 11月27日(土) 13時30分~15時30分  
**場所** 鶴見区役所403・404会議室、またはオンラインで開催  
**参加費** 無料(要申込)

※詳しくは、チラシ、ポスター、まちセンのFacebookをご覧ください。  
 ★ツルラボとは……地域活動に関する事例収集・分析および研究・議論を行い、地域活動に活かしてもらうことを目的に実施しています。

右記の地活協の構成団体インタビューは、鶴見区まちセンのYouTube、Facebookでも紹介しています。



## 令和3年度 まちセンレポート 担い手の本音トーク!大公開

### 地活協の構成団体インタビュー

地域活動協議会の運営を行う運営委員会には、各地域の地域振興会(町会)や構成団体の代表者が参加して、さまざまな地域活動に取り組んでいます。

## 第3回 スポーツ推進委員

平成23(2011)年にスポーツ基本法が制定されたことをきっかけに、それまでの体育指導委員が「スポーツ推進委員」として大阪市教育委員会からの委嘱を受けて活動しています。年齢や性別、障がい等を問わず、広く人々がスポーツに親しめるよう、生涯スポーツの推進に取り組んでいます。鶴見区ではスポーツ推進委員協議会を立ち上げ、主にニュースポーツの普及活動や区民まつりへの出店、鶴見区スリーアイズ大会を主催しています。

- メンバーの地活協へのかわりは?  
 地活協の構成団体として登録しているスポーツ推進委員は12地域中7地域で、主に子ども・青少年をテーマとする部会に所属しています。体育厚生協会と一緒に活動している方も少なくありません。地域独自でスリーアイズやポッチャを行う際には、区スポーツ推進委員が協力し合って実施しています。
- 今後の抱負は?  
 知名度を上げること。区や地域で行っている事業は少ないですが、継続していくことです。そして、スポーツ推進委員自身ももっと自覚して積極的に活動していきたいと思います。  
 11月23日に鶴見区スリーアイズ大会を開催予定です。たくさんの方に参加いただければと思います。(5面で募集中)
- 活動の秘訣は?  
 アンケートで一番多かったのが、自分自身が楽しむことです。人と人とのつながり(仲間がいること、みんなで協力しあうことなど)、必要とされていること、仕事を持っていても協力できる活動であることなどもあげられます。地域活動に関わる人たちが同じ方向をめざし、努力・協力することも必要だと思います。
- 活動の課題は?  
 知名度の低さです。一小学校下3名なので、地域の団体としてまとまって活動することができません。また、大阪市の事業に参加する頻度が高いため、区独自の活動を増やすには限界があります。地域によっては、他団体と活動内容が重複しています。



※スポーツ推進委員が構成団体に入っていない地活協もあります。  
 ※写真撮影時のみ、マスクをはずしています。

地域ごとにある「つながり」と「きずな」を活かして、さまざまな人たちがまちの将来像や地域課題を考える地域運営の仕組みが「地域活動協議会」です。各団体が連携してさまざまな地域活動に取り組んでいます。

問合せ 鶴見区まちづくりセンター ☎6967-8931 ✉turumi-machikyuu@arion.ocn.ne.jp

●以下は広告スペースです。広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。